



令和6年4月1日

おかやま円卓会議関係団体 御中

おかやま円卓会議座長
松田正己

おかやま SDGs アワード 2024 募集のお知らせ

おかやま円卓会議及びおかやま地域発展協議体の活動につきましては、平素よりご協力いただきありがとうございます。

この度、別添募集要綱のとおり、おかやま円卓会議の主催により、岡山県内で実施されている SDGs 活動を対象とする「おかやま SDGs アワード 2024」を実施することとなりました。

ついては、企業、NPO等非営利法人、学校、地域活動等関係する団体に広くお知らせいただけますようご協力よろしく願いいたします。

なお、過去に「おかやま SDGs アワード」に応募いただいた取組(受賞された取組を除く。)についてもご応募いただけますと共に、広く皆様の活動を募集しておりますので、自団体の取組が応募に相当するかどうか判断がつかないとお考えの場合であっても、SDGs の取組として考えられるものであれば応募いただけますのでよろしくお願いいたします。

また、おかやま SDGs アワードについては、5回目となる今回をもって最後の募集となりますので、奮ってご応募頂きますよう重ねてお願いいたします。

<本件問い合わせ先>

おかやま SDGs アワード事務局

(おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体事務局(岡山大学 研究・イノベーション共創管理統括部社会共創課))

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

Mail: gakuto@adm.okayama-u.ac.jp

※原則、メールによりお問い合わせください。



おかやま SDGs アワード 2024 募集要綱

1. 趣旨

岡山という地域に根ざし、SDGs(※1 参照)を合言葉とした、人々に活気を生み、持続的に生きるための課題解決につながることを期待される取組の推進を後押しするため、本アワードを通じて、岡山を持続的発展のための挑戦をしていく人材が集まる活力あふれる地域とすることを目指すものです。

※1 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。

2. 開催団体

「おかやま円卓会議、おかやま地域発展協議体及びおかやま地域発展協議体おかやまSDGs研究会」(以下「円卓会議等」という。)(構成団体の詳細は最後段の※2参照)

3. 募集内容

〈対象〉

岡山という地域に根ざし、SDGsを合言葉とした、人々に活気を生み、持続的に生きるための課題解決につながることを期待される取組(1団体等1応募に限ります。)を対象としています。(企業、NPO等非営利法人、学校、地域活動等関係する団体等(以下「団体等」という。))による現在も実践中の活動を対象とします。)

併せて、締切日(令和6年8月30日)の時点で1年以上の取組活動実績のあるものといたします。

ただし、学校(高等学校、中学校、専門学校等)については、1年未満の取組でも可とします

〈応募締切〉

令和6年8月30日(金)17時までに下記事務局に必着で提出ください。

応募締め切りの日時を過ぎた場合は、いかなる理由があろうとも受理いたしませんのでご了承ください。

4. 応募書類の提出方法

募集要綱・応募用紙を確認のうえ、応募に必要な資料等を以下の応募先に電子メールで提出してください。電子メールを事務局が受信後、受領メールを送信いた



します。

※データ容量が5MB を超える場合、メールが受理できない可能性があります。受領メールが届かない場合は添付ファイルなしで再度送信してください。また、容量が大きい場合は、念のため送付後に添付ファイルなしで、同じ電子メールを送信ください。

<応募先> おかやま SDGs アワード事務局

(おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体事務局(岡山大学
研究・イノベーション共創管理統括部社会共創課))

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

Mail: gakuto@adm.okayama-u.ac.jp

※電子メールの件名に必ず「おかやま SDGs アワード応募」と記載してください。

5. 審査の視点

審査にあたっては、本要綱の最後に(その他参考)としてあげている政府が設置の SDGs 推進本部が作成の「持続可能な開発目標(SDGs)実施指針」、政府の主要な取組をまとめた「SDGs アクションプラン」等や、次の視点を加味して、審査いたしますので応募書類作成の参考としてください。

- ・ 取組の目的と目標が明確となっているか
- ・ 取組の実績や計画から、真摯で前向きな姿勢が感じられるか
- ・ 取組の実績や計画から、今後の実現性や持続性が感じられるか

6. 表彰

応募取組の中から、「特に優良な取組」及び「優良な取組」についておかやま円卓会議が選考し表彰を行います。なお、特に優良な取組の表彰に選ばれた団体等には、賞金(10万円)を寄贈いたします。

なお、特に優良な取組及び優良な取組に選ばれた団体等には、令和6年12月に予定している「おかやま SDGs フォーラム」において取組発表をお願いいたします。

7. 選考結果公表

選考結果は、令和6年11月に公表します。

8. 表彰の事務

表彰に関する事務は、円卓会議等を組織する各団体の協力を得て、おかやま SDGs アワード事務局(おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体事務局)が行います。



9. その他

応募いただいた取組については、前記2の開催団体を通じて広報を行い、新たな連携等の支援を行います。

<お問い合わせ>

おかやまSDGsアワード事務局(おかやま円卓会議・おかやま地域発展協議体事務局(岡山大学 研究・イノベーション共創管理統括部社会共創課))

〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号

Tel: 086(251)8855

Mail: gakuto@adm.okayama-u.ac.jp

※原則、メールによりお問い合わせください。

(※2)おかやま円卓会議等について

<http://okayama-association.jp/>

○おかやま円卓会議

平成28年10月1日、地域社会の頭脳として、世界や国内情勢の動向に基づき、岡山の社会が対応すべき課題や解決方法について、高い視座から自由に意見交換を行い、各立場からビジョンを語り、共通軸を見出すことを目的として、岡山の英知を結集した「おかやま円卓会議」を設立。産官学金言が協働して、地域と教育、地域と医療、技術・環境、まちづくりの4つの分野に関する施策の検討を行うとともに、国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」※等も踏まえ、実践型社会連携教育活動等を通じた次代を担う人材の育成に努める。

(構成)

岡山経済同友会、岡山県商工会議所連合会、岡山県、岡山市、倉敷市、岡山県銀行協会、山陽新聞社、岡山大学

○おかやま地域発展協議体

平成28年4月1日、岡山の社会が対応すべき課題や解決の方向性、例えば各自治体・団体の総合計画・目標等を持ち寄り、共通理解を深め、多様化する諸課題の解決に向けて具体的なアクションプランを協議するために、岡山の社会を構成する産・官・学・金・言の組織や団体が英知を出し合い、一体となって、岡山の持続的な発展を支える知恵と駆動力の源となることを目的に「おかやま地域発展協議体」を設置。

(構成)

岡山経済同友会、岡山県商工会議所連合会、岡山県、岡山市、倉敷市、中国銀行、山陽新聞社、岡山大学

○おかやま地域発展協議体おかやまSDGs研究会

産官学及び市民団体の連携によって、地域におけるSDGs(Sustainable Development



Goals: 持続可能な開発目標)に関連する各種の問題に、学際的かつ業際的研究をはかり、地域の魅力や環境の維持、向上に資することを目的として設置。

(構成)

岡山経済同友会、岡山県商工会議所連合会、岡山県、岡山市、倉敷市、真庭市、西粟倉村、笠岡市、井原市、備前市、瀬戸内市、浅口市、中国銀行、山陽新聞社、岡山大学

(その他参考)

○持続可能な開発目標(SDGs)推進本部

持続可能な開発目標(SDGs)に係る施策の総合的かつ効果的に推進するため政府が設置したもの(令和5年12月19日推進本部決定持続可能な開発目標(SDGs)実施指針改訂版含む)

<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sdgs/>

○SDGs アクションプラン2023

2023年版のSDGs 達成のための政府の主要な取組をまとめたもの

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sdgs/dai13/sdgs_actionplan2023.pdf

(2023)

○JAPAN SDGs Action Platform(外務省)

SDGs に関する関係資料が掲載された HP

<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/about/index.html>

○国際連合広報センター(2030アジェンダ)

国際連合によるSDGs 関係 HP

https://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/

[2030agenda/](#)



おかやま SDGs アワード 2024 応募用紙

令和 年 月 日

おかやま円卓会議座長 殿

(団体名)

(団体代表者氏名)

1 団体情報		
(1)団体名 (団体名読み方(ふりがな))	()	
(2)団体代表者 役職・氏名 (氏名ふりがな)	()	
(3)連絡先 (E-mail は応募直後の各種連絡に使用いたしますので連絡可能なアドレスとして下さい。また、本事務局からのメールを受信できるよう受信設定をお願いします。)	団体所在地	
	団体電話番号	
	連絡担当者	(所属・役職)
		(氏名)
		(携帯電話番号)
アワード後の各種連絡 E-mail	E-mail	
(4)団体の区分(○をして下さい)	企業	
	NPO 法人・市民団体	
	教育機関(学校・大学・学生など)	
	町内会・公民館	
	その他()	
(5)団体の概要(300 字程度)		
(6)団体の HP アドレス(ある場合のみ)		
(7)団体のロゴデータ(ある場合のみ)(可能な限り解像度の高いものを貼り付けてください。)		



2 対象となる取組の情報		
(1)取組名称		
(2)ビジョン (※本欄においては、取組の目指す姿や目標について記載してください。SDGsのゴールについての記載は、下記3「国連持続可能な開発目標(SDGs)へどのように貢献しようとするものか」欄に記載してください。)	目指す目標	
	目標年次	
(3)開始のきっかけ・動機		
	活動の開始時期を記入してください。(2023.9.1以前から開始している取組に限ります。)	
(4)概要(300字程度)(前年度以前に応募したことのある団体は、その取組との違いについても記載してください。主な対象地域についても記載してください)		
(5)実績(上記(4)に記載された内容に対して今回申請時点における成果・実績について記載ください。成果・実績が無い場合もその状況を記載してください。)	本取組による具体的な成果	



(6)社会への公開及び協働について ※取組について広く公開しているか、また、取組が他団体との協働で行われている場合はその点について記載してください。	公開の方法について記載してください。	
	他団体と協働している場合はその旨を記載してください。	
3 国連持続可能な開発目標(SDGs)へどのように貢献しようとするものか SDGs ゴールの観点に沿ったものであるか否かを踏まえ、どの課題へ貢献しようとするものか記載ください。 ※KPI(数値目標)があれば記述してください。		
4 その他参考事項		

※次の書類等を必ず添付してください。

写真等取組イメージ画像を含む取組の説明資料:A4で2ページ以内。

(注)提出していただいた書類等はすべて選考の対象となり、ホームページ等で公開する場合があります。